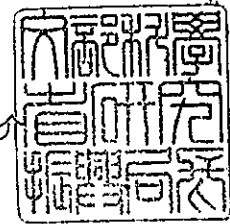


各 都 道 府 県 知 事
各 国 公 私 立 大 学 長
各 公 私 立 短 期 大 学 長
各 国 公 私 立 高 等 専 門 学 校 長
各 大 学 共 同 利 用 機 関 法 人 機 構 長
関 係 学 術 研 究 団 体 長

殿

文部科学省研究振興局長
磯谷 桂介



(印影印刷)

令和 2 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞、若手
科学者賞及び研究支援賞受賞候補者の推薦について（依頼）

標記の件について、令和元年 7 月 25 日（木）までに、文部科学省研究振興局長宛て文書にて提出
願います。推薦する候補がない場合も、その旨文書で回答願います。

また、次に掲げる候補者の積極的な推薦も併せてお願い申し上げます。

① 女性

② 日本国籍を有し、海外を拠点に研究活動を行っている者（対象：科学技術賞研究部門又は若
手科学者賞）

なお、本依頼について、ホームページや機関誌への掲載、また、貴下関係団体（関係者）へのメー
ル送信など、幅広い周知に御協力願います。

推薦に当たっては、文部科学省ホームページの「公募情報」または「科学技術分野の文部科学大臣
表彰」に掲載されている「令和 2 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞候補者の推薦について」
を参照してください。

1. ① 公募情報の URL

http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/index.htm

② 科学技術分野の文部科学大臣表彰の URL

http://www.mext.go.jp/a_menu/jinzai/hyoushou/1414653.htm

2. 別添資料（申請書類チェックリスト）

※1 今回の募集から「研究支援賞」を新設しました。

※2 特に若手科学者賞は女性候補者の推薦件数が例年極めて少ないことから、推薦機関(団体)ごと
に男女比の現状を把握し、それを考慮に入れ女性候補者の推薦件数増加に御協力をお願いいた
します。

(担 当)

文部科学省研究振興局振興企画課奨励室

多田、山口、河野

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2

電話 03-5253-4111 (内線 4231,4233,4071)

03-6734-4071 (直通)

E-mail sinsyore@mext.go.jp (問合せ用)

kagihyosyo@mext.go.jp (電子媒体提出用)

文部科学大臣表彰 科学技術賞・研究支援賞 申請書類チェックリスト

推薦機関におかれましては、以下の項目を確認のうえ、候補調査書の提出をお願いします。
 なお、本チェックリストは回答文書とあわせて提出してください。(候補案件毎の提出は不要です。)

項目	確認
①候補者の氏名、生年月日、現住所、役職・所属等の記載内容が、候補調査書、履歴書、戸籍抄本で相違はないか。(氏名の字体、旧姓・現姓使用については、申請書を優先する。)	
②表彰歴に記載されている候補者氏名には下線が引いてあるか。	
③特許・実用新案は登録済みの特許・実用新案のみを記載しているか。	
④論文は「発表済またはアクセプト済で学協会等の査読付きの論文」のみを記載しているか。	
⑤論文一覧は全執筆者氏名(発表当時の所属・役職)、論文名、掲載誌名、巻号、ページ、発表年月(西暦)、DOIコード(もしあれば)を記載しているか。また、添付する論文の写しと記載内容に相違はないか。	
⑥候補者は調査書中に記載のある論文・特許・実用新案の著者、発明者であるか。また、候補者氏名には下線が引いてあるか。	
⑦(理解増進部門以外) 特許・実用新案・論文一覧で主要な特許・実用新案・論文に記載のあるものについては◎が付してあるか。論文一覧の◎(主要)と○(重要)の合計が5件以内になっているか。	
⑧特許・実用新案・論文(著書)は本業績に関係のあるもののみを記載しているか。	
⑨共同開発者、共著者がいる場合、本候補者が今回の表彰に推薦されることに関して了承は得られているのか。	

以上の項目について候補調査書の記載内容の確認を行いました。

推薦事務担当者 所属・氏名:

文部科学大臣表彰 若手科学者賞 申請書類チェックリスト

推薦機関におかれましては、以下の項目を確認のうえ、候補調査書の提出をお願いします。
 なお、本チェックリストは回答文書とあわせて提出してください。(候補案件毎の提出は不要です。)

項目	確認状況
①年齢が令和2年4月1日現在になっているか。かつ40歳未満の者であるか。	
②候補者の氏名、生年月日、現住所、役職・所属等の記載内容が、候補調査書、履歴書、戸籍抄本で相違はないか。(氏名の字体、旧姓・現姓使用については、申請書を優先する。)	
③表彰歴に記載されている候補者氏名には下線が引いてあるか。	
④論文は「発表済またはアクセプト済で学協会等の査読付きの論文」のみを記載しているか。	
⑤論文一覧は全執筆者氏名(発表当時の所属・役職)、論文名、掲載誌名、巻号、ページ、発表年月(西暦)、URLを記載しているか。また、URLのハイパーリンクのリンク先、添付のPDFに相違はないか。	
⑥特許・実用新案は登録済みの特許・実用新案のみを記載しているか。	
⑦候補者は調査書中に記載のある論文・特許・実用新案の著者、発明者であるか。また、候補者氏名には下線が引いてあるか。	
⑧論文・特許・実用新案一覧で主要論文・特許・実用新案に記載のあるものについては◎を付してあるか。論文一覧の◎(主要)と○(重要)の合計が5件以内になっているか。	
⑨論文・特許・実用新案は本業績に関係のあるもののみを記載しているか。	
⑩推薦書は研究内容について十分把握している3名の者からの提出があるか。	
⑪共同開発者、共著者がいる場合、本候補者が今回の表彰に推薦されることに関して了承は得られているのか。	

以上の項目について候補調査書の記載内容の確認を行いました。

推薦事務担当者 所属・氏名: